

第52回全国野生生物保護実績発表大会の開催結果について ～本県から参加した学校が、優秀な成績を収めました！～

平成29年11月27日（月）に、環境省及び公益財団法人日本鳥類保護連盟の主催で開催されました「第52回全国野生生物保護実績発表大会」において、本県が推薦した豊田市立滝脇小学校が文部科学大臣賞、愛知県立碧南高等学校が環境省自然環境局長賞を受賞しました。

1 愛知県推薦校の受賞状況

○ 豊田市立滝脇小学校：文部科学大臣賞

「私たちの愛鳥活動

ー知ろう！滝脇の自然 守ろう！私たちの森！ 広げよう！地域へー」

○ 愛知県立碧南高等学校：環境省自然環境局長賞

「地域と連携したオオキンケイギクの除去活動」

< 発表の様子 >



滝脇小学校の発表



碧南高等学校の発表



発表者・審査員による記念撮影

※ 上記2校は、平成30年3月に知事表敬を予定しています。

2 第52回全国野生生物保護実績発表大会の概要

(1) 大会の趣旨

全国の学校や団体が、野鳥を始めとする野生生物の調査や保護のための活動を通して得た経験や活動状況を発表し、子どもたちの野生生物保護への関心と理解を深める機会とする。(昭和41年から毎年開催)

(2) 日 時

平成29年11月27日(月) 午前10時45分から午後5時まで

(3) 場 所

環境省2階講堂(中央合同庁舎5号館 別館 2階講堂)

(4) 内 容

各都道府県知事から推薦のあった学校等の中から、鳥や昆虫等の専門家等で構成される審査会において選考された10校が、自ら取り組んでいる野生生物の保護活動について発表します。(このうち本県から2校が発表しました)

発表後審査を行い、環境大臣賞、文部科学大臣賞、林野庁長官賞、(公財)日本鳥類保護連盟会長賞、環境省自然環境局長賞及び(公財)日本鳥類保護連盟会長褒状を決定し、表彰されました。

※ 別添「環境省報道発表資料」のとおり。

※ 愛知県立佐屋高等学校は、書類選考により、後日、(公財)日本鳥類保護連盟会長褒状を受賞しました。